

流通の取組

事業者



株式会社 宮崎竹田青果

宮崎県宮崎市別府町雀田1185番地
http://www.m-takeda.co.jp/

担当者からのコメント



J-クレジット制度への登録を契機に、露出が増え、弊社の思想、安心・安全な取組を知って頂く機会となり、取引紹介が増加しました。低炭素杯や横浜商談会へ招待、新規開拓の好機となっています。取組に際し、フォークリフトメーカーに性能データを提出して頂く為、メーカーからエンドユーザーまでの信頼関係を構築できました。

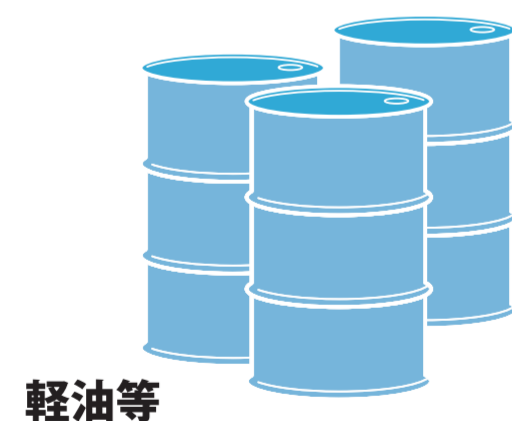
株式会社 宮崎竹田青果 専務取締役 恒益 祥

プロジェクトのイメージ

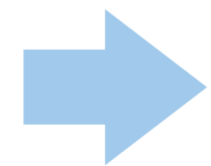
EN-S-021 電動式建設機械・産業車両への更新

【削減方法】 電動式の建設機械・産業車両を導入することにより、化石燃料の使用量を削減する。

ベースライン

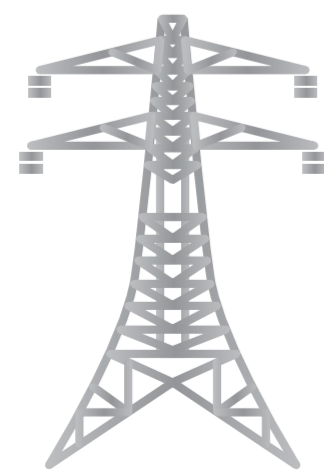


軽油等



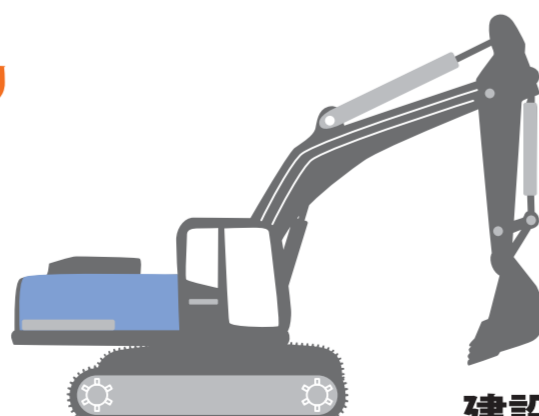
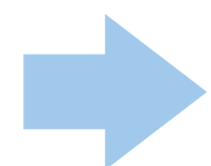
更新前のエンジン式
建設機械・産業車両

プロジェクト実施後



電力

ベースラインより
燃料使用量が
削減される。



電動式
建設機械・産業車両

市場における電動式産業車両の導入

J-クレジット創出

果物市場内でのフォークリフトをディーゼル式から電動式に変更しました。これにより、CO₂排出量を年間約30 t 削減できる見込みです。(2013年度の軽油使用量を32,982 l から0 l に削減)



エコ・クリーンフォークリフト運搬中



保有全28台電動式充電中



J-クレジット制度登録

プロジェクトのポイント

- ・フォークリフトでは国内発のJ-クレジット創出プロジェクト。
- ・J-クレジット制度登録による環境貢献をアピールする事により、会社の知名度アップ、対外的な信頼の向上から新規開拓につながりました。
- ・フォークリフトの排気ガスが無くなることで、職場改善にもつながりました。



スキルアップ研修「『J-クレジット』ってなんだろう？
市民の立場からできること」における事例発表の様子



会場の様子